

令和2年 農業農村整備 オリジナルカレンダー

2020 11月 November

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 (文化の日)	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23 (勤労感謝の日)	24	25	26	27	28
29	30	*	*	*	*	*



バタバタ茶伝承館にて体験中

企画振興課

夫婦茶筌

【“地域の宝を再発見” 中山間地農業再生支援事業 朝日町南保地区】
8月末に、令和2年度中山間地農業再生支援事業の活動が朝日町南保地区で開催されました。本事業は、地域住民の皆さんが自らの地域について考え行動するきっかけづくりを目的としています。期間中は、相模女子大の学生11名が地元住民とのワークショップ、バタバタ茶作り体験や県外からの移住者の取材を通して、南保地区の地域資源を地元の方々と共有できました。



指導班

ゲート操作を行う西島さん

表彰式記念撮影 前列左から二人目が西島さん

令和2年度のとやま水土里(みどり)コンクールは、朝日町の「西島隆雄」さんが知事賞を受賞され、9月30日に県庁において表彰式が開催されました。平成23年より黒東合口用水路から分岐する下山用水路の水量調整や草刈りなどの施設管理を日常的に励行されるとともに、黒部川における連携排砂時には、関係機関と調整を図りながら、適切な水管理を行っておられることが評価されたものです。



計画班

【所内研修 基幹水利施設見学(魚津市)】
所内研修で、県有施設である黒谷頭首工と、国登録有形文化財に登録された東山円筒分水槽で研修会を行いました。片貝川沿岸地域は、豪雨時には水害、夏期には水不足に悩まされ、水争いが絶えなかったことから、左右岸に公平に水を配分するために、黒谷頭首工設置により合口化し、円筒分水槽が造られた歴史等について学びました。



水利防災班

【水利施設合理化 五箇庄北部地区 (朝日町)】
土地改良事業では「環境との調和への配慮」が必要であり、地域に適した対策が求められています。当地区においては、排水路沿いにホタルが確認されたため、【ホタルブロック】を設置しました。自然石を充填した底版部や開口部には、豊かな生物多様性の保全に寄与することが期待されます。



農地整備第一班

【中加積南部地区(滑川市)】
当地区では、老朽化した用排水路の更新工事を進めています。今年は高収益作物であるハトムギが地区内5.3haの団地で大規模に生産されました。



農地整備第二班

【農地整備事業(経営体育成型) 荻生北部地区 (黒部市)】
当地区では、H26年度より約12kmの用水路工事と1.8haのほ場整備工事を実施しています。現在、ほ場整備工事では、写真奥に見えるようなはぎ取った表土の山を崩し、地表が均平となるようにブルドーザにて均しています。

2020 12月 December

日	月	火	水	木	金	土
*	*	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	*	*



「とやま水土里 探訪ブログ」で検索！
<https://www.facebook.com/toyama.nousonsebi>



※このカレンダーは、農業農村整備のPRと関係職員間の情報共有を図ることを目的とし作成しています。
(新川農林振興センター-農業農村整備広報・広聴連絡会)
新川農林振興センターホームページ http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1630/index.html